

2026年度  
一般社団法人奈良県介護福祉士会  
総会議案書

日 時 2026年6月28日（日） 10：30～11：30

場 所 奈良春日野国際フォーラム 会議室1

〒630-8212 奈良県奈良市春日野町101

# 一般社団法人 奈良県介護福祉士会

## 定時社員総会次第

### 【2026年度社員総会】

1 開会

2 会長挨拶

3 議案審議

第1号議案 令和7年度事業報告承認の件（案）

第2号議案 令和7年度決算報告承認の件（案）  
監事監査報告

第3号議案 定款変更

4 報告事項

令和8年度事業計画・予算について

## 第1号議案

### 2025年度事業報告書（案）について

#### 添付資料

#### 2025年度事業報告書（案）

一般社団法人奈良県介護福祉士会は、2025年度における定款第4条に定める事業を下記のとおり推進した。

#### 1. 調査研究及び研修事業

介護福祉士の知識、技術の向上等に関する調査研究及び介護福祉士の倫理、資質の向上のため、次の研修を計画実施した。

##### (1) 基本研修（全5日間）

日程：令和7年4月29日（火）      令和7年6月9日（月）  
          令和7年8月21日（木）      令和7年12月13日（土）  
          令和8年3月8日（土）

場所：奈良県社会福祉総合センター

※ 実施予定であったが申込者が少ない為実施を中止する

##### (2) 訪問介護 運営指導のポイント研修

日程：令和7年5月19日（月）  
場所：奈良県社会福祉総合センター      受講者11名  
講師：大阪介護福祉士会会長・日本介護福祉士会 副会長 浅野 幸子

##### (3) 家族介護者教室 香芝市地域包括支援センター

〈1回目〉令和7年6月3日(火) 香芝市総合福祉センター3階会議室1において

『高齢者の食事介助や栄養について学ぶ』実施 受講者：12名

講師：奈良県介護福祉士会 会長 久保 優子

〈2回目〉令和7年9月2日(火) 香芝市総合福祉センター3階会議室1

『マッサージの方法と効果について』実地 受講者：16名

講師：奈良県介護福祉士会 会長 久保 優子

(4) 令和7年度介護福祉士実習指導者講習会(全2回)

〈第1回〉

1日目：令和7年9月10日(水)

講師：奈良佐保短期大学教授・奈良県介護福祉士会 監事 武田 千幸

2日目：令和7年9月14日(日)

講師：同朋大学福祉学部 准教授

(株)アカデミックケア研究所 代表取締役 牛田 篤

3日目：令和7年10月7日(火)

講師：奈良佐保短期大学教授・奈良県介護福祉士会 監事 武田 千幸

4日目：令和7年10月18日(月)

講師：同朋大学福祉学部 准教授

(株)アカデミックケア研究所 代表取締役 牛田 篤

場所：かしはら万葉ホール4階研修室1 施 受講者 15名

〈第2回〉

1日目：令和8年2月23日(月)

講師：奈良佐保短期大学教授・奈良県介護福祉士会 監事 武田 千幸

2日目：令和8年3月3日(火)

講師：奈良県介護福祉士会 理事 坂口 友良

3日目：令和8年3月10日(火)

講師：奈良佐保短期大学教授・奈良県介護福祉士会 監事 武田 千幸

4日目：令和8年3月17日(火)

講師：奈良県介護福祉士会 会長 久保 優子

場所：かしはら万葉ホール4階研修室1・4階視聴覚室 受講者7名

(5) 令和7年度介護職種の技能実習指導員講習 (全2回)

〈第1回〉

日程：令和7年9月20日(土)

講師：大阪介護福祉士会 寝屋川石津園 施設長 荒木 大輔

大阪介護福祉士会 会長・日本介護福祉士会 副会長 浅野 幸子

社会福祉法人空心福祉会 総合アドバイザー 友次 勝彦

場所：かしはら万葉ホール 4階研修室2 受講者37名

〈第2回〉

日程：令和7年12月23日(火)

講師：大阪介護福祉士会会長・日本介護福祉士会副会長 浅野 幸子

社会福祉法人空心福祉会 総合アドバイザー 友次 勝彦

場所：奈良県社会福総合センター 受講者7名

(6)奈良県介護人材確保対策総合支援補助金事業 潜在介護福祉士再就業講習会

日程：令和7年9月20日(土)

場所：かしはら万葉ホール 4階研修室1 参加者0名の為中止

(7)奈良県介護人材確保対策総合支援補助金事業 外国人対象基礎研修

日程：令和7年10月4日(土)

場所：かしはら万葉ホール 4階研修室1 参加者0名の為中止

(8)外国人介護人材のための介護福祉士国家取得支援講座(全5日)

1日目：令和7年10月4日(土)

講師：奈良県介護福祉士会 理事 坂口 友良

2日目：令和7年10月13日(月)

講師：奈良県介護福祉士会 監事 武田 千幸

奈良県介護福祉士会 理事 坂口 友良

3日目：令和7年10月30日(木)

講師：奈良県介護福祉士会 会長 久保 優子

奈良県介護福祉士会 副会長 吉田 勉

4日目：令和7年12月4日(木)

5日目：令和7年12月11日(木)

講師：奈良県介護福祉士会 副会長 吉田 勉

場所：奈良県社会福総合センター 受講者14名

(9)介護福祉士国家試験対策模擬テスト

日程：令和7年12月11日(木)

場所：かしはら万葉ホール4階研修室1 受験者5名

(10)奈良県介護人材確保対策総合支援補助金事業「新人研修」(全4回)

1日目：令和8年1月12日(月)「介護保険制度について」

講師：奈良佐保短期大学教授・奈良県介護福祉士会 監事 武田 千幸

場所：かしはら万葉ホール4階研修室1

2日目：令和8年1月16日(金)「私たちが守る法令」

開催：オンライン講義

講 師：同朋大学福祉学部 准教授

(株)アカデミックケア研究所 代表取締役 牛田 篤

3日目：令和8年2月21日（土）「法令遵守の介護技術①」

場 所：かしはら万葉ホール4階研修室1

講 師：奈良県介護福祉士会 会長 久保 優子

社会福祉法人協同福祉会あすならホーム高畑施設長 門田 眞吾

4日目：令和8年2月28日（土）「法令遵守の介護技術」

場 所：かしはら万葉ホール4階研修室1

講 師：奈良県介護福祉士会 会長 久保 優子

社会福祉法人協同福祉会あすならホーム高畑施設長 門田 眞吾

受講者 6名

#### (11) 奈良県介護人材確保対策総合支援補助金事業 中堅研修（全4回）

1日目：令和8年2月2日（月）「介護業界の動向について」

場 所：かしはら万葉ホール4階研修室1

講 師：奈良佐保短期大学教授・奈良県介護福祉士会 監事 武田 千幸

2日目：令和8年2月11日（水）「私たちが守る法令」

開 催：オンライン講義

講 師：同朋大学福祉学部 准教授

(株)アカデミックケア研究所 代表取締役 牛田 篤

3日目：令和8年2月21日（土）「生理学に基づいた介護技術の展開」

場 所：かしはら万葉ホール4階研修室1

講 師：奈良県介護福祉士会 会長 久保 優子

社会福祉法人協同福祉会あすならホーム高畑施設長 門田 眞吾

4日目：令和8年2月28日（土）「生理学に基づいた介護指導」

場 所：かしはら万葉ホール4階研修室1

講 師：奈良県介護福祉士会 副会長 吉田 勉

受講者 11名

## 2. 広報啓発事業

(1) 他機関との連携や、ホームページの掲載にて研修等開催情報を周知。

(2) 会員広報の伝達

公益社団法人日本介護福祉士会会報及び、介護福祉士に関連する資料、研修開催のチラシ等を会員に発送伝達。（年5回）

(3) 介護の日啓発活動

令和7年11月15日(土)

近鉄大和八木駅にて「介護の日」啓発活動として介護の日のチラシ及びクリアケースを配布。介護の日を広く知って頂く為の啓発を行った。

出席：理事 笠松 宏記 坂口 友良 柳下 健

監事：武田 千幸

推進委員：和田 大輔 大谷 晴秀 門田 眞吾

(5) 令和5年度福祉就職説明会、資格取得相談コーナー

令和8年3月8日(日)

場所：奈良県コンベンションセンター

出席：理事 坂口 友良

3. 会員獲得活動

(1)研修ごとに入会案内を配布し、会の活動や意義を説明、新規入会を促進した。

(2)賛助会員の入会促進 令和7年度入会1件(特別養護老人ホームやまびこ様)

(3)会のことを知って頂くため、事業所等訪問し研修案内やチラシを配布した。

4. 関係機関等への派遣

(1) 介護認定審査会委員

関係機関団体から介護認定審査委員委嘱依頼を受け同団体等の認定審査会に派遣した。

奈良市：久保 優子 吉田 勉 植山 有果 中村 浩尚

天理市：福井 武史

計5名

(2)他団体総会出席

奈良県弁護士会 2025年度総会出席

令和7年5月12日(月) 会長 久保 優子

公益社団法人奈良県看護協会 2025年度総会出席

令和7年6月21日(土) 会長 久保 優子

(3)他団体会議への出席

奈良県第1回奈良県DWA T研修参加(社会福祉総合センター)

令和7年6月29日(日) 理事 笠松 宏記  
奈良災害プラットフォーム連絡会出席(社会福祉総合センター)  
令和7年7月29日(火) 理事 笠松 宏記  
奈良県人材センター運営委員会に出席(社会福祉総合センター)  
令和7年8月21日(木) 会長 久保 優子  
奈良県人材確保対策協議会出席(奈良経済倶楽部)  
令和7年9月4日(木) 会長 久保 優子  
奈良県社会福祉協議会福祉研修運営委員会出席(社会福祉総合センター)  
令和8年1月19日(月) 会長 久保 優子  
奈良県介護労働安定センター生産性向上委員会出席(奈良経済倶楽部)  
令和8年2月18日(水) 会長 久保 優子  
奈良市主催「奈良県介護の日」運営委員会出席(奈良県女性センター)  
令和7年8月12日(火) 副会長 吉田 勉

(4) 公益財団法人日本介護福祉士会主催

第32回全国大会・第22回日本介護学会inみえ出席

令和7年11月27日(木)～令和7年11月28日(金)

会長 久保 優子 副会長 吉田 勉

(5) 奈良県佐保短期大学生活未来科生活福祉コース

『チームマネジメント』ゲストスピーカー

令和7年12月4日(木)

会長 久保 優子

(6) 奈良県社会福祉協議会福祉研修運営委員会に出席

令和7年1月9日(木)

会長 久保 優子

(7) 県内教育機関からのご招待

(ア) 学校法人 青丹学園 関西学研医療福祉学院

入学式 令和7年4月4日(土) 副会長 吉田 勉

卒業式 令和8年3月5日(土) 理事 笠松 宏記

(イ) 学校法人 吐山学園 奈良介護福祉中央学院

卒業式 令和8年3月13日(金) 会長 久保 優子

## 5. 奈良県介護福祉士会推進委員の募集

本会主催の研修やイベントのサポーターとして会員から募集（随時受付）

## 6. 会 議

### (1) 総 会

#### (ア) 令和7年度総会

6月15日（日）かしはら万葉ホール 4階研修室1にて開催。

### (2) 理事会

#### (ア) 第1回理事会

令和7年5月26日（月）（ZOOM）

理事 久保 優子 吉田 勉 笠松 宏記 坂口 友良 柳下 健

監事 武田 千幸 浅野 幸子

#### (イ) 第2回理事会

令和7年6月15日（日）（かしはら万葉ホール）

理事 久保 優子 吉田 勉 笠松 宏記 坂口 友良 柳下 健

監事 武田 千幸 浅野 幸子

#### (ウ) 第3回理事会

令和7年8月20日（水）（奈良県介護福祉士会事務所）

理事 久保 優子 吉田 勉 笠松 宏記 坂口 友良 柳下 健

監事 武田 千幸 浅野 幸子

#### (エ) 第4回理事会

令和7年10月30日（水）（奈良県介護福祉士会事務所）

理事 久保 優子 吉田 勉 坂口 友良 柳下 健

欠席 笠松 宏記

監事 武田 千幸 浅野 幸子

#### (オ) 第5回理事会

令和8年1月30日（金）（奈良県介護福祉士会事務所）

理事 久保 優子 吉田 勉 笠松 宏記 柳下 健

欠席 坂口 友良

監事 武田 千幸 浅野 幸子

#### (カ) 第6回理事会

令和8年3月13日（金）（奈良県介護福祉士会事務所）

理事 久保 優子 吉田 勉 笠松 宏記 坂口 友良 柳下 健

監事 浅野 幸子

(4) 全国会長会議

第1回全国都道府県会長会議

令和7年7月22日(火)(リモート)

出席 会長 久保 優子

第2回全国都道府県会長会議

令和7年12月14日(日)・12月15日(月)(大阪福社会館)

出席 会長 久保 優子

第3回全国都道府県会長会議

令和8年3月19日(木)(リモート)

出席 副会長 吉田 勉

(5) 公益社団法人 日本介護福祉士会 代議員総会

令和7年5月31日(土)(東京千代田区ベルサール九段)

出席 会長 久保 優子

## 第2号議案

### 2025年度決算報告書（案）について

#### 提案理由

定款45条の規定に基づき、決算報告書の承認を得ようとするもの。

#### 添付資料

2025年度収支計算書（案）（貸借対照表、正味財産増減計算書事業収支）

貸借対照表  
令和8年3月31日現在

一般社団法人奈良県介護福祉士会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	3,511,825	2,529,992	981,833
現金	42,235	0	42,235
普通預金	3,469,144	2,529,546	939,598
郵便貯金	0	0	0
郵便振替口座	446	446	0
未収金	9,000	0	9,000
前払い費用	0	0	0
仮払金	206	60,155	△ 59,949
流動資産合計	3,521,031	2,590,147	930,884
2. 固定資産			
(1)基本財産			0
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)その他の固定資産			
什器備品	54,134	108,267	△ 54,133
差入保証金		0	0
その他固定資産合計	54,134	108,267	△ 54,133
固定資産合計	54,134	108,267	△ 54,133
資産合計	3,575,165	2,698,414	876,751
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	502,804	348,640	154,164
預り金	79,225	44,610	34,615
未払消費税等	0	0	0
仮受金	18,968	12,655	6,313
前受収益		0	0
流動負債合計	600,997	405,905	195,092
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	600,997	405,905	195,092
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	2,974,168	2,292,509	681,659
正味財産合計	2,974,168	2,292,509	681,659
負債及び正味財産合計	3,575,165	2,698,414	876,751

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

一般社団法人奈良県介護福祉士会

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入会金	0	0	0	
受取会費	1,064,000	1,113,500	△ 49,500	
正会員会費	1,044,000	1,113,500	△ 69,500	
賛助会員会費(団体会員)	20,000	0	20,000	
賛助会員会費(個人会員)	0	0	0	
事業収益	2,499,837	2,768,376	△ 268,539	
認定審査収入	215,641	0	215,641	
受取助成金(県助成金)	0	0	0	
日介受取助成金	131,290	143,820	△ 12,530	
日介受取委託金	1,237,930	1,264,080	△ 26,150	
受取参加費	0	2,000	△ 2,000	
受取研修費	872,976	1,316,476	△ 443,500	
受取委託金	42,000	42,000	0	
受取広告収入	0	0	0	
受取寄附金	0	0	0	
雑収益	10,236	825	9,411	
受取利息	4,736	825	3,911	
雑収入	5,500	0	5,500	
経常収益計	3,574,073	3,882,701	△ 308,628	
(2) 経常費用				
①事業費	2,608,362	2,543,731	64,631	
外注費	11,000	0	11,000	
広告宣伝費	193,271	259,130	△ 65,859	
通信運搬費	287,523	326,800	△ 39,277	
支払手数料	25,765	23,925	1,840	
賃借料	718,373	587,442	130,931	
地代家賃	300,000	300,000	0	
水道光熱費	30,193	36,129	△ 5,936	
租税公課	2,800	10,400	△ 7,600	
減価償却費	54,133	54,133	0	
旅費交通費	292,803	257,324	35,479	
会議費	66,247	84,375	△ 18,128	
諸謝金	366,128	371,471	△ 5,343	
渉外活動費	32,202	71,561	△ 39,359	
消耗品費	144,318	42,628	101,690	
雑費	83,606	118,413	△ 34,807	

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

一般社団法人奈良県介護福祉士会

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
②管理費	284,052	187,313	96,739	
雑給	0	30,000	△ 30,000	
諸謝金	10,000	3,000	7,000	
会議費	70,541	4,740	65,801	
旅費交通費	1,400	31,760	△ 30,360	
通信運搬費	151,768	106,878	44,890	
支払手数料	0	935	△ 935	
賃借料	24,440	0	24,440	
地代家賃	0	0	0	
水道光熱費	0	0	0	
租税公課	10,000	0	10,000	
広告宣伝費	0	0	0	
減価償却費	0	0	0	
渉外活動費	5,292	10,000	△ 4,708	
消耗品費	9,983	0	9,983	
雑費	628	0	628	
經常費用計	2,892,414	2,731,044	161,370	
評価損益等調整前当期經常増減額	681,659	1,151,657	△ 469,998	
基本財産評価損益等	0	0		
特定資産評価損益等	0	0		
投資有価証券評価損益等	0	0		
評価損益等計	0	0	0	
当期經常増減額	681,659	1,151,657	△ 469,998	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
法人税等			0	
当期一般正味財産増減額	681,659	1,151,657	△ 469,998	
一般正味財産期首残高	2,292,509	1,140,852	1,151,657	
一般正味財産期末残高	2,974,168	2,292,509	681,659	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	2,974,168	2,292,509	681,659	


# 監査報告書


令和8年5月15日

一般社団法人奈良県介護福祉士会

会長 久保 優子 殿

一般社団法人奈良県介護福祉士会

監事 武田 千幸 

監事 浅野 幸子 

監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

第3号議案

定款変更（案）について

現 行	変 更（案）
第4章・第13条（種類及び定数） 2 理事のうち、1名を会長とする。また、1名の副会長を置くことができる。 ～省 略～	第4章 第13条（種類及び定数） 2 理事のうち1名を会長とする。また、1名以上の副会長を置くことができる。 ～省 略～

提案理由

- 第4章 第3条（種類及び定数）：2 1名の副会長を1名以上に変更  
理由：会員数増員に向けた活動を行う為、組織強化を図る。

## 報告事項（添付資料）

### 2026年度事業計画について

2026年度、奈良県介護福祉士会は、広く地域福祉に寄与すべく、介護福祉士の資質の向上及び地位確立、向上を目指し以下の事業を計画、展開する。

#### 1) 会員の獲得 目標：300名

現在：225名（令和7年度 入会者：13名 退会者：19名）

チラシやポスターなど広報活動を通じて様々な世代の介護関係者及び一般の方々に本会について知って頂く。また、研修会などを通じて会員間の繋がりをつくり情報の共有、新規会員の獲得につなげるとともに、他機関との連携を強化し地域一体となって奈良県の福祉の増進に貢献する。

#### 2) 研修事業の実施

年度研修計画を実施し、資質の向上を図る。

研修ごとにアンケートを実施、現場ニーズに即した研修を開催する。

#### 3) 他機関との連携

行政及び他団体との連携を図り、職能団体としての相互関係を築く。

#### 4) 推進委員の募集

（当会会員の中から）研修やイベントのサポート役として推進委員を募集。

## 2026年度 年間予定

5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回理事会（5/15）</li> <li>・総会資料作成、発送</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報発送</li> <li>・訪問介護運営指導のポイント研修（6/18）</li> <li>・2026年度定時社員総会（6/28）</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本研修①『倫理』（7/1）</li> <li>・基本研修②『高齢者虐待』（7/11）</li> <li>・（第1回）介護福祉士実習指導者講習会</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本研修③『介護過程の展開』（8/30）</li> <li>・外国人介護職員・指導者合同研修</li> <li>・会報発送</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（第1回）介護職種の技能実習指導者講習</li> <li>・香芝地域包括支援センター家族介護教室（1回目）（9/4）</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人介護人材の為の国家資格支援講座（全5日）</li> <li>・会報発送</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の日イベント（一般社団法人奈良県介護福祉士会主催）</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報発送</li> <li>・介護福祉士国家試験対策模擬試験</li> <li>・基本研修④『認知症ケア』（12/4）</li> <li>・日本介護福祉士会全国大会 in 愛媛（12/11～12/12）</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（第2回）介護福祉士実習指導者講習会</li> <li>・香芝地域包括支援センター家族介護教室（2回目）（1/15）</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報発送</li> <li>・（第2回）介護職種の技能実習指導者講習</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定難病パーキンソン病の理解と介護技術</li> </ul>

※ 都合により内容を変更する場合があります。詳細は別途ご案内致します。

### 【その他】

「出前研修」の実施。講師が事業所に訪問し、研修を開催、申込は随時募集。

## 日本介護福祉士会 倫理基準(行動規範)

### (利用者本位、自立支援)

1. 介護福祉士は、利用者をいかなる理由においても差別せず、人としての尊厳を大切に、利用者本位であることを意識しながら、心豊かな暮らしと老後が送れるよう介護福祉サービスを提供します。
2. 介護福祉士は、利用者が自己決定できるように、利用者の状態に合わせた適切な方法で情報提供を行います。
3. 介護福祉士は、自らの価値観に偏ることなく、利用者の自己決定を尊重します。
4. 介護福祉士は、利用者の心身の状況を的確に把握し、根拠に基づいた介護福祉サービスを提供して、利用者の自立を支援します。

### (専門的サービスの提供)

1. 介護福祉士は、利用者の生活の質の向上を図るため、的確な判断力と深い洞察力を養い、福祉理念に基づいた専門的サービスの提供に努めます。
2. 介護福祉士は、常に専門職であることを自覚し、質の高い介護を提供するために向上心を持ち、専門的知識・技術の研鑽に励みます。
3. 介護福祉士は、利用者を一人の生活者として受けとめ、豊かな感性を以て全面的に理解し、受容し、専門職として支援します。
4. 介護福祉士は、より良い介護を提供するために振り返り、質の向上に努めます。
5. 介護福祉士は、自らの提供した介護について専門職として責任を負います。
6. 介護福祉士は、専門的サービスを提供するにあたり、自身の健康管理に努めます。

### (プライバシーの保護)

1. 介護福祉士は、利用者が自らのプライバシー権を自覚するように働きかけます。
2. 介護福祉士は、利用者の個人情報収集または使用する場合、その都度利用者の同意を得ます。
3. 介護福祉士は、利用者のプライバシーの権利を擁護し、業務上知り得た個人情報について業務中か否かを問わず、秘密を保持します。また、その義務は生涯にわたって継続します。
4. 介護福祉士は、記録の保管と廃棄について、利用者の秘密が漏れないように慎重に管理・対応します。

### (総合的サービスの提供と積極的な連携、協力)

1. 介護福祉士は、利用者の生活を支えることに対して最善を尽くすことを共通の価値として、他の介護福祉士及び保健医療福祉関係者と協働します。
2. 介護福祉士は、利用者や地域社会の福祉向上のため、他の専門職や他機関と協働し、相互の創意、工夫、努力によって、より質の高いサービスを提供するように努めます。
3. 介護福祉士は、他職種との円滑な連携を図るために、情報を共有します。

### (利用者ニーズの代弁)

1. 介護福祉士は、利用者が望む福祉サービスを適切に受けられるように権利を擁護し、ニーズを代弁していきます。
2. 介護福祉士は、社会にみられる不正義の改善と利用者の問題解決のために、利用者や他の専門職と連帯し、専門的な視点と効果的な方法により社会に働きかけます。

### (地域福祉の推進)

1. 介護福祉士は、地域の社会資源を把握し、利用者がより多くの選択肢の中から支援内容を選ぶことができるよう努力し、新たな社会資源の開発に努めます。
2. 介護福祉士は、社会福祉実践に及ぼす社会施策や福祉計画の影響を認識し、地域住民と連携し、地域福祉の推進に積極的に参加します。
3. 介護福祉士は、利用者ニーズを満たすために、係わる地域の介護力の増進に努めます。

### (後継者の育成)

1. 介護福祉士は、常に専門的知識・技術の向上に励み、次世代を担う後進の人材の良き手本となり公正で誠実な態度で育成に努めます。
2. 介護福祉士は、職場のマネジメント能力も担い、より良い職場環境作りに努め、働きがいの向上に努めます。